

HIV・性的自立・セクシュアリティ・・・支えあう学習会 ～ season1

Vol.2 セクシュアリティと社会～プライド月間によせて

2013.6.8(土) 19:00～21:00
@コミュニティセンターZEL

入場料・カンパ・申込申し込みは不要です

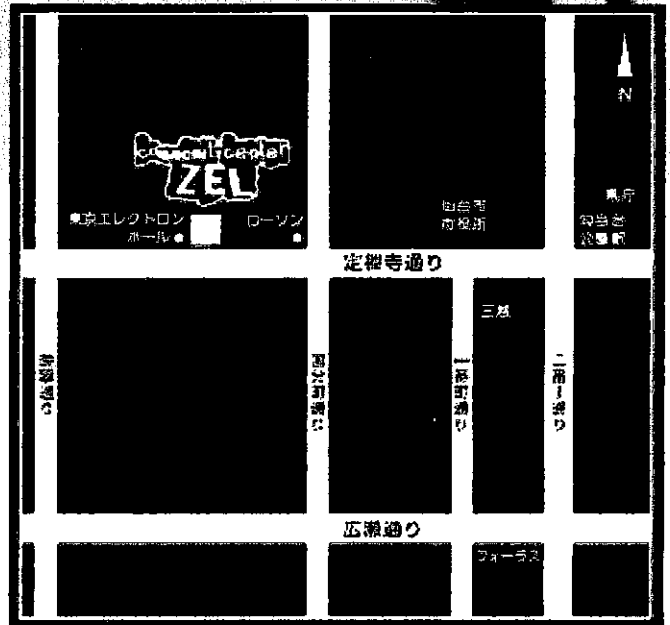
問い合わせは、
thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp

セクシュアリティなんて、さくプライベートなことでしょうか？
と思う人もいるからしれません。でも、個人的なことは社会的なこと。
「私」が自由でない状態は自己決定を妨げ、
様々な抑圧からメンタルヘルズやHIVなどの
健康問題にも直結してしまいます。
そして、本来セクシュアリティは「私」は得者で、
誰とつながって行きたいのか？という、
私と社会の関係に関わるものなのです。

1969年6月28日 ニューヨークのゲイバー、
ストーンウォール・インに警察の嫌がらせ的な手入れがあり、
これに怒った客たちが街へ出て暴動になりました。
ストーンウォールの反乱と言われる、
性的少数者による抵抗運動の始まりです。
これを記念して、6月はプライド月間として、
各地でプライドパレードなどの催しが行われます。

第2回の支え合う学習会は、このプライド月間に寄せて、
セクシュアリティの問題が私たちの日常生活に
どう関わっているかを考える機会としましょう。

また、5/17はWHOの基準から同性愛が
治療の対象でないこと明示された日で、
IDAHO(国際反同性愛嫌悪の日)と呼ばれます。
日本では『多様な性にYES!』の日として、
やっば愛タホ!Idaho-net. が呼びかけ
日本各地で呼応したアクションが行われています。
今回の支え合う学習会は、この取り組みに協賛しています。
<http://yappaidaho.blog.shinobi.jp/>



仙台市青葉区国分町3-3-5 リスズビル9F
地下鉄「勾当台公園駅」公園2出口から徒歩5分。
定禅寺通り「東京エレクトロンホール(県民会館)」
東隣 1Fが松屋のビルです。
TEL/FAX 022-261-6556 (開館時間のみ対応可)

Vol.3は、7/13(土)「聴こえてくる声・聴こえない声～電話相談報告」を開催予定です。

主催：東北HIVコミュニケーションズ(THC)

会場協力：community center ZEL (運営：公益財団法人エイズ予防財団 協力：やろっこ)

◆こんにちは東北 HIV コミュニケーションズです。ふだんの活動内容を紹介します。

1 HIV/エイズに関する学びの場の提供

① エイズ出前講座

主に中学、高校、専門学校、大学などでHIV感染予防について、HIVと共に生きる社会について、セクシュアリティ・人権についての講話を提供しています。これまでに秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県の学校での実績があります。その他、行政等のHIV対策に関して、講演依頼にも対応してきました。

② メッセージキルト派遣

エイズで亡くなった方の人生を表現した「エイズメモリアルキルト」の活動で生まれたメッセージキルトを貸し出し、知識だけでないエイズと共にある生について考える機会を提供しています。

③ ゲイによるゲイのためのHIV活動チーム「やろっこ」

男性同性間のHIV感染対策には、ゲイやバイセクシュアル男性特有の社会情勢に配慮した活動が必要で、全国でゲイ当事者による活動が展開されてきました。仙台でも「やろっこ」が、それらの活動とネットワークしながら、自分たちのゲイコミュニティへ向けて、活動を行っています。あわせてHIV検査の受検率や感染予防行動についての調査も行い、徐々にその成果が表れてきています。

公益財団法人エイズ予防財団運営の community center ZEL に協力しています。

2 HIV/エイズに関する支え合い

① エイズ電話相談

毎週土曜（お盆と年末年始を除く）18時～21時に行っています。限られた時間での開設ですが、感染不安を持った方、HIVの感染がわかった方、検査結果を待つ方、年間300件程度の相談に対応してきました。

② ケアサポート事業

HIVの感染がわかった方に対し、面談等で必要な相談に対応しています。まずは、電話相談にお電話下さい。

3 HIV/エイズ・セクシュアリティ・人権に関わる人材育成とネットワーク

① HIVと共に生き共に学ぶ講座

電話相談など、THCの活動に必要な知識・考え方を、ワークショップを取り入れ、「私」とエイズの関わりを軸に学ぶ講座です。随時開催ですので、お問い合わせください。地域で性についての活動等に携わろうとする方にもお勧めです。

② 仙台市HIV性感染症対策推進協議会への参加

仙台市域におけるHIVや性感染症対策について、医療者や当事者団体、教育関係者等と共に情報交換を行いながら戦略的な活動を検討しています。検査体制の充実のための研修などにも協力しています。

③ みやぎいのちと人権リソースセンターへの参加

人権関連の8団体でネットワークを組み、情報交換を行いながら、複合的・重層的な人権問題の解決に向け総合的に取り組んでいます。宮城県の遊休施設活用事業の協力を得て、拠点を運営しています。

④ 寄り添いホットラインへの協力

（社）社会的包摂サポートセンターの「どんな人の、どんな悩みにも寄り添って、一緒に解決する方法を探す」ホットライン（0120-279-338）仙台みやぎ地域センターの運営に協力しています。



◆THCエイズ電話相談 022-276-1960

毎週土曜（お盆・年末年始を除く）午後6時～9時

東北HIVコミュニケーションズ（THC）

HIV感染症/エイズによって自らの生命や生き方に影響を受けた人々が共に生きる社会をつくる

連絡先：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

FAX：022-298-8532 E-mail：thc@silk.plala.or.jp

HP：http://www16.plala.or.jp/thc/

